

Event

ギターカーニバル2018を彩る スペシャルイベント!

※参加の方法など、詳しくはウェブにて。

<http://guitar-ge.jp/>

モーリス・フィンガーピッキング・デイ Winner's LIVE



ギター 1本で楽曲を表現するソロ・ギター・コンテスト『モーリス・フィンガーピッキング・デイ』の優勝者によるソロ・ギターライブ!

クロスメディア・トークイベント! 「音楽業界の達人が語るギター名盤クロストーク」

メディアを越えてギターに関わる音楽業界の達人語るギター名盤討論会!ギター好きなら聴いておきたいマストな1枚から、超マニアックなギター談義を、楽しいおしゃべりでお届けします。
(※先着順、ワンドリンクの注文をお願い致します。)

マルシェ・ド・ギター

ギターにまつわる、あらゆるグッズが大集合!マニアが唸る名盤から、持って嬉しいアーティストグッズや、協賛各社の最新モデルまで、豊富なラインナップが魅力的!
(本公演ロビーにて)



ギターセミナーシリーズ



ギターをもっと味わい深く知るひと時!本イベントだけの超豪華ラインナップで贈る、ギターラヴァーズ必見、必聴のレクチャー&ライブ!

ウラワ・グルメ・ストリート

本イベントのチケットを持参すると、対象の近隣飲食店にて素敵な特典をプレゼント!フェスのランチやアフターも盛り上がること間違いなし!?



浦和パルコ前の野外ステージで繰り広げられる、埼玉県内外のギターラヴァーズによる、エネルギーあふれるパフォーマンス!

各イベントの詳細は随時HPにてご案内させていただきます。
・通し券をご購入頂くとすべてのコンサート&イベントがご覧になれます。
・各日程とも浦和駅前ギターラヴァーズ・ステージ以外のイベントは、全てご覧頂けるタイムテーブルとなっております。

Main Concert ※五十音順

5/19(土) 開場:16:30 開演:17:00

外道 GEDO



1973年にデビュー。中心メンバーの加納秀人が警察から“外道”呼ばわりされたことからバンド名を命名。激しいステージが話題を集め、そのステージを観たミックシーカーティスのプロデュースによりファースト・アルバム『外道』を74年にリリース。ジェフ・ベックとの共演も行い、75年にはハワイの“サンシャインヘッド・ロック・フェスティバル”に出演し、10万人の観客から外道コールが湧き上がる大成功をおさめた。本年はデビュー45周年を迎える。

田淵 ひさ子 HISAKO TABUCHI



1999年にデビューしたNUMBER GIRLの紅一点のギタリストとして注目され、フェンダー・ジャズマスターを激しく掻き鳴らす彼女のプレイ・スタイルに多大な影響を受けたギタリストは多い。解散後はbloodthirstybutchersに加入、自身でバンドtoddleを結成。2011年にはLAMAでデビュー等、他アーティスト作品への楽曲提供など幅広く活動中。弾語りソロアルバム「note wo tojite」、「360°」をリリースするなど表現力の幅を広げている。

人間椅子 NINGEN ISU



1987年、ギターの前嶋慎治とベースの鈴木研一により結成。バンド名は、江戸川乱歩の小説から拝借した。幾度かのメンバーチェンジを経た後、2004年より現ドラマーのナカジマノブで布陣が固まる。デビュー以来一貫して、奇抜な格好、文学的な歌詞、往年のハードロックやプログレに啓発された音楽スタイル、さらにはメンバー2人の出身地である東北津軽に材を求めるなど、独自の表現を貫き通している。2019年の、デビュー30周年にむけて躍進中!

ROLLY



90年にすかんちのシングル「恋のT.K.O.」でメジャー・デビュー。96年にすかんちを解散し、ソロ活動のほかプロデュースやミュージカル出演、雑誌の連載などさまざまなジャンルで幅広く活動。2008年にはTHE 卍を結成するなど、ユニットや他アーティスト作品への参加も多い。70年代の日本のロックをカヴァーした『ROLLY'S ROCK CIRCUS』、『ROLLY'S ROCK THEATER』をリリース。TV出演なども多く、多彩な才能を輝かせるお茶の間のロックスター。

Guitar Event & Concert

金庸太 YONG-TAE KIM



その高い技術力と様式感で多くの音楽家からも支持されているクラシックギタリスト。尾尻雅弘、福田進一らに師事。数々のギターコンクールで優勝後に渡仏、パリ・エコールノルマル音楽院にてアルベルト・ボンセに師事し、同音楽院の演奏家ディプロマを首席で取得。のち王立アントワープ音楽院に学ぶ。帰国後は多くのコンサート活動、イベントプロデュースを行い、17年にリリースした「Return to Guitaromanie ~ギタロマニーの凱旋~」はレコード芸術の特選盤に選ばれた。

安達久美 KUMI ADACHI



ブルージーなプレイ・スタイル&グルーヴ・フィーリング溢れるオリジナルを武器に数多くの著名ミュージシャンとセッションに参加。元T-SQUAREのドラマー則竹裕之との双頭ユニット「安達久美club PANGAEA」をスタート、多数のアルバムを発表。山下洋輔(p)、梶原順(gt)、マイケル・ジャクソン『THIS IS IT』出演のギタリスト、オリアンティなど、共演者には枚挙にいとまがない。最新作は安達久美with大久保初夏『Luck of Blue』。

和泉 聡志 SATOSHI IZUMI



幅広い音楽性と独自のセンスでルパン三世のテーマで知られる作曲家、大野雄二率いるモンスターバンド「Yuji Ohno & LUPINTIC 6」のギタリストをつとめ、多くの作品に参加、同バンドでの軽快なMCも人気が高い。様々なギターに精通し、その高い技術力は多数のミュージシャンからの信頼も厚く、窪田晴男とのギターユニットでも独創的な音作りで話題を呼んでいる。第11回千葉市文化新人賞奨励賞。

是方博邦 HIROKUNI KOREKATA



井上陽水、小椋佳などのレコーディングを経て、「桑名正博&ティアードロップス」に参加。高中正義や松岡直也らのグループに在籍し、1983年デビューソロアルバム『KOBE KOREKATA』(ビクター)をリリース。80年代のフュージョン/セッション・ギタリストとして確固たる地位を築き、テレビ東京「クイズタモリの音楽は世界だ!」のハウスバンド「KORE-CHANZ」のバンドリーダーとして毎週のレギュラー出演。膨大な数のセッションに参加、レコードリリースを行っている。

榊原 大 DAI SAKAKIBARA



東京芸術大学在学中にG-CLEFを結成。卓抜した音楽性・演奏力をベースに、インストゥルメンタル・バンドとして初の紅白歌合戦出場、ソロ活動ではNHK連続テレビ小説の音楽を担当するなど、多彩な実績を残す。葉加瀬太郎、ゴスペラズ、中島美嘉、松田聖子、大友康平等数々のアーティストのステージサポートやアレンジワークでミュージシャンからの信頼も厚い。2017年にはオール・タイム・ベスト「マイ・ロード〜ベスト・オブ 榊原大」をリリースし、好評を得ている。

野辺 シゲカズ SHIGEKAZU NOBE



ギター製作家。祖父は東京下町の江戸指物師。父は師でもあり弦楽器製作家野辺正二。木工職人一家に生まれ、幼少より家業の手伝いをしながら育ち、父正二のもとに弟子入り。ヨーロッパ各地の弦楽器工房を巡り、独立。2005年、北浦和にてアトリエ ミ・エスティエロを設立。クラシック・ギター製作を中心に、リュート・19世紀ギター等の古楽器の復元・修復、各種弦楽器の修理等を手がける。大好評だったギターカーニバル2017セミナーに続いて2回目の登壇となる。

南澤 大介 DAISUKE MINAMIZAWA



高校時代にギターの弾き語りをはじめ、のちソロ・ギター・スタイルの音楽に傾倒。TVドラマ「愛」という名のもとに(1992)サウンドトラック(作曲:日向敏文)への参加が、プロ・ギタリストとしてのデビュー。ギター 1本でロックやポップスの名曲を演奏したCD付き楽譜集「ソロ・ギターのしらべ」シリーズ(リットー・ミュージック刊)が累計40万部を突破(2015年現在)し、楽譜としては異例のベストセラーを続けている。

5/20(日) 開場:15:00 開演:15:30

打田 十紀夫 TOKIO UCHIDA



日本における”フィンガースタイル・ギター”の先駆者として活躍。CD、楽譜、DVDなど数多い著作物には根強いファンを持ち、独創的で抒情的なそのオリジナル曲は、ルーツミュージックに根ざしたものであると同時に、常にギター・ミュージックの可能性に挑んでいる。2011年には米ミシシッピ州での「ロバート・ジョンソン生誕100周年記念フェスティバル」に唯一の日本人ソロ・アーティストとして出演。ギターカーニバル2017に引き続いての登場となる。

木村 大 DAI KIMURA



クラシック・ギターの世界最高水準と言われる東京国際ギターコンクールに見事14歳で優勝。17歳でCDデビューを果たし、異例の大ヒットを記録。『トップランナー』『情熱大陸』等、テレビ・ラジオに多数出演し日本のクラシック音楽界に旋風を起す。第11回新日鐵音楽賞フレッシュアーティスト賞を受賞。近年は沖仁、押尾コータロー等との共演を果たし、自作曲を含むジャンルレスな音楽でオーディエンスを魅了し続けている。

2018 埼玉 浦和 ギターカーニバル Saitama-Urawa "Guitar Carnival 2018"

